

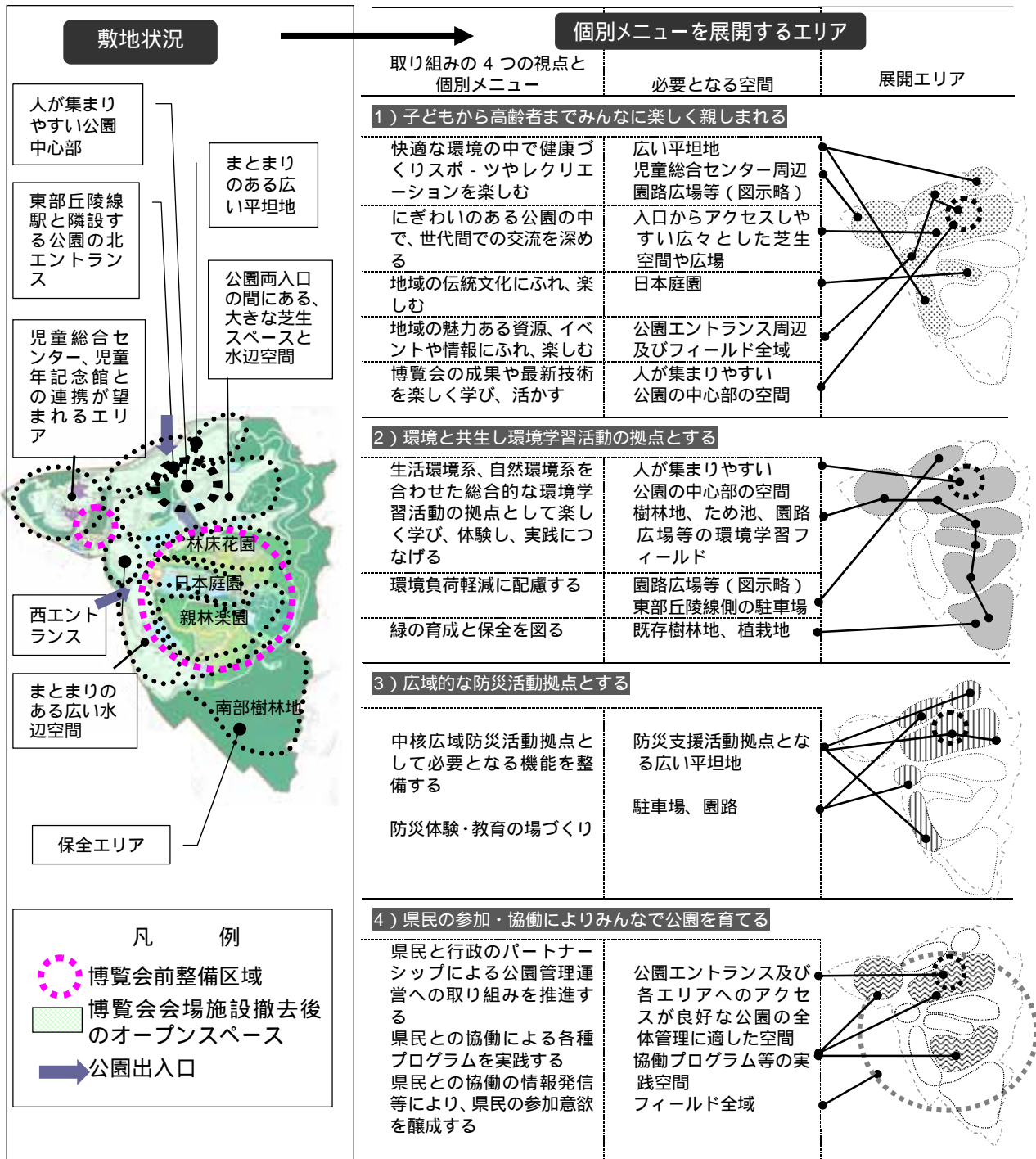
## ・ ソーニング

ゾーニング

3.1 ゾーニング

個別メニューを展開するエリアの検討

公園の敷地状況と、前項までに整理した個別メニューの展開上必要となる空間条件を重ね合わせ、個別メニューを展開していくエリアを検討した。



## ゾーニング

公園のゾーニング（空間構成）は、以下の図に示すとおりである。また、各エリアの性格と主な利用イメージを、次頁に示した。

ゾーニング図



## 各エリアの性格と利用イメージ

名 称	エリアの性格	利用イメージ	
ゾーン ゾーン	みんなのひろば	水と緑の中での多様な交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>池や水路などの水辺空間や背後にある樹林地を取り込んだ魅力的な交流空間</li> <li>芝生広場のような多目的利用が可能な開放的な空間で、子どもから老人までの幅広い公園利用者が、多様な交流を賑やかに展開</li> <li>各種イベント・プログラムの展開、県民協働による公園づくりプログラムの実施</li> <li>野外活動、資源循環・自然エネルギー等についての体験学習、デイキャンプ利用</li> <li>災害時における防災支援活動拠点として利用</li> </ul>
	こどものひろば	子どもの遊び・体験・レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの遊び・体験・レクリエーションの場として利活用</li> <li>愛知県児童総合センター、愛知国際児童館との連携</li> <li>自然エネルギーを活用した遊具や施設、利用プログラムの導入</li> <li>県民協働による子どもを中心とした公園づくりプログラムの実施</li> </ul>
	健康スポーツひろば	健康づくりスポーツを家族や仲間と楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑に囲まれた広い空間、環境を活かした県民の複合多目的な健康づくりスポーツの場（サッカー、野球など）として利用</li> <li>利用メニューは、旧公園の利用実態や周辺分布状況を考慮し決定</li> <li>災害時における防災支援活動拠点として利用</li> </ul>
	北エントランスひろば 西エントランスひろば	エントランス	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の顔となる華やかな空間</li> <li>環境共生に配慮した空間</li> <li>公園全体案内や情報提供</li> <li>リノモ公園駅や駐車場からの安全で快適な利用</li> <li>公園の全景を見渡すことができる（北エントランス）</li> <li>防災時の緊急車両駐車スペースとして利用</li> </ul>
	アイデアのひろば	博覧会の理念と成果の継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>博覧会の理念と成果の継承の核となる場</li> <li>博覧会成果を継承、例えば資源循環などへの取り組みを関係機関や団体、企業、市民と協働で実践</li> <li>博覧会で培われた交流の場としての継続的活用</li> <li>博覧会の記録展示・保存やメッセージの発信</li> <li>公園管理運営、休憩、飲食、屋内運動、防災支援の場として利用</li> </ul>
	林床花園	四季折々の樹林風景を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサル園路を利用して誰もが森に入って四季折々の風景を楽しむ</li> <li>環境学習の場として利用</li> </ul>
	日本庭園	伝統文化とのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域伝統文化とのふれあい拠点として多面的に利活用</li> <li>鑑賞会、茶会、月見会、お花見会等、各種イベントを、関係団体や県民等とのパートナーシップによる開催を検討</li> </ul>
	親林楽園	自然学習・野外活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>樹林地内での活動を通じて身近な自然にふれあい、学習し、自然環境への理解を深める場として利用</li> <li>フィールドセンターを活動拠点として利用</li> <li>リサイクルセンターでは刈草・剪定枝をチップ化及び堆肥化し、園内リサイクルを実践</li> </ul>
南部樹林地	緑地保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>樹林地保全のために整備を抑制するエリア</li> <li>観察会等の環境学習プログラムとの連携により、必要時に開放し、自然学習・教育活動を実施</li> <li>インタープリター活動と合わせての利用を検討、エコツアーの実施など</li> </ul>	

## ・ 整備内容

## ． 整備内容

### 4.1 各ゾーンのソフト展開

#### 公園全体で一貫性のあるソフト展開

公園が一定の目標に向かって成長できるよう、園内で展開されるソフトプログラムについて、整備・活用の方針から導かれる共通テーマを設定する。本公園が目指すのは「サステイナブル・パーク」であり、テーマとしては、「環境と健康」「参加と交流」の2大テーマでの展開が考えられる。

「環境と健康」は、互いにリンクした深い関係にあり、豊かな県民生活実現には不可欠なものである。また「参加と交流」は、博覧会の成果そのものであり、県民と共に成長・進化し続ける公園づくり推進の最大の原動力となるものである。

#### 共通テーマに基づいた運営プログラム例

園内で展開されるソフトプログラムは、公園管理運営の中心となるマネジメント会議にて全体統括し、エリア毎で共通テーマに基づいた様々なプログラムを実践していく。

各プログラムの企画、運営は、基盤づくり期においては行政や専門家のアドバイスが必要であるが、将来期にはNPOやボランティア団体等の県民主体型の取り組みにより進めていくものとする。そして、公園整備については、これらのプログラム運営に必要な機能や規模を備えた施設整備を図るものとする。

各ゾーンにおいて、上記の2大テーマに沿った、整備・活用の目標の実現への取り組みにつながる運営プログラム例を検討した。(次表及びP.57～P.58参照)

なお、これらのソフトプログラムは、活動の展開や種類に応じて、公園内から公園外へも広がりを持つものである。

共通テーマに基づいたプログラムの方針及び運営プログラム例

展開エリア	2大テーマ	
	環境と健康	参加と交流
こどものひろば	子ども向けの身近な生活系環境学習 ・省エネカー・ソーラーカー体験乗車 ・生活環境教育要素遊びのプログラム など	子どもの遊び、多様な体験交流 ・遊びの王国づくり、物語ひろばづくり ・ツリークライミング、グローイングビレッジ ・子育て支援・各種遊びのプログラム など
みんなのひろば	環境、生活、健康に関する総合的環境学習 ・地域種による花畑づくり ・サステイナブルな県民公園づくり ・人間の出すCO2体感イベント など	国際交流、地域間交流、博覧会を継承した交流 ・各種県民参加プログラム ・県民花づくりプログラム ・キャンプリーターとのクッキング教室 ・季節の地元食材の青空レストラン など
アイデアのひろば	環境負荷軽減に配慮した環境技術等の学習 ・地域種による森づくり ・展示による最新環境技術の学習プログラム ・建物内の環境技術見学ツアー など	国際交流、博覧会を継承した交流 ・フレンドシップ事業継承関連イベント ・県民森づくりプログラム ・愛・地球博交流アーカイブ など
健康スポーツひろば	豊かな緑の環境の中での健康づくり ・環境と健康の関わり体感プログラム ・ヨガやウォーキングイベント など	健康づくり、スポーツを通じた交流 ・マラソン・ジョギング大会 ・各種スポーツ大会 など
日本庭園	自然・文化・昔の知恵・和の精神などに関する体験・学習・イベント ・自然と融合した庭園を活用した造園技術講習会 ・日本庭園でのヒーリングイベント など	伝統・歴史・文化に関するイベント ・県民参加の伝統文化継承プログラム ・日本独自の文化・季節行事 ・あかりアート など
親林楽園 林床花園 南部樹林地	自然や資源循環の環境学習や、緑の中での健康づくりイベント ・環境学習・樹林管理プログラム ・緑のリサイクルセンター見学、堆肥配布会 ・インタープリターガイドツアー ・森の中でのヨガやウォーキングイベント など	自然を通じた交流活動 ・インタープリター養成プログラム など



### 県民参加形態の区分

本公園では、県民の参加・協働によりみんなで公園を育てていくため、公園整備・活用の各段階において、県民の参加を図っていく。

公園づくりにおいては、県民の関わるレベルに応じて県民参加の形態が区分される。(下表参照)本公園では、各エリアの性格や利用イメージに応じて県民参加のレベルを検討し、利用イメージから導かれる施設や広場ごとに県民参加形態の区分を設定した。

( P.57 ~ P.58 参照 )

この県民参加形態の区分設定は、今後の公園整備や管理運営の展開や公園マネジメント会議の成熟度などに応じて随時見直しを行い、公園全体において高いレベルでの県民参加の実現を目指していく。

#### 県民参加形態(県民参加のレベル)

県民参加レベル		定義(県民と行政の関係)	プログラムへの関わり方	県民参加形態
県民の関わり	高	パートナ－シップに基づき企画から実行まで、行政と市民が役割を分担して目的達成を図る <b>行政【主体】 = (対等) = 市民【主体】</b>	公園マネジメント体制への参画 各プログラムの企画・運営・参加	施設づくり ⇕ ソフト企画
	中	行政により設けられた場に目的を持って、場づくりや運営など各プロセスの場面に能動的に関わり提案する <b>行政【主体】 市民</b>	各プログラムへの能動的参加	⇕ ソフト運営管理
	低	行政により設けられた場に受動的に参加する <b>行政【主体】 &gt; 市民</b>	各プログラムへの受動的参加	⇕ 維持管理

以下の文献を参考に作成

- ・後藤和夫(2004): ボランティアによるランドスケープマネジメント、緑の読本シリーズ 69
- ・山岡義典(2003): 協働の土台としての市民参加の重要性、都市問題研究 55 巻
- ・アーンスタイン「参加の梯子」論 (Arnstein's Ladder of Citizen Participation)

#### 県民参加形態の区分内容

県民参加形態の区分	県民参加形態の内容
施設づくり	県民との協働により、公園整備の企画から施設施工、運営管理までを実施する
ソフト企画	県民との協働により、エリアのソフトプログラムの企画から運営管理までを実施する
ソフト運営管理	県民の参画により、エリアのソフトプログラムの運営管理を実施する
維持管理	県民の参加・参画により、園内施設や植栽の維持管理を実施する



エリア別ソフト展開

■ソフト展開の内容-1

■こどものひろば ～子どもの遊び・体験・レクリエーション～

【整備施設】

- 県民公園づくり空間 ★★★★★
  - ・子どもたち自らがものをつくる体験を通して、創造性を高めるワークショップ空間

- 【運営プログラム】
- 遊びの王国づくり、物語ひろばづくり、郷土の玩具づくり

●乗り物体験広場 ★

- ・ワクワク感、爽快感などを体験できる乗り物遊戯空間

【運営プログラム】

- 未来型乗り物・面白乗り物の乗車体験（省エネカー、ソーラーカー等）

【博覧会前整備施設】

●自然体感遊具 ★★★★★

- ・自然の方や仕組みを体験する遊戯施設で楽しく遊びながら自然を理解する空間

【運営プログラム】

- ツリークライミング、グローイングビレッジ

【既存施設】

●愛知県児童総合センター ★

- ・児童の健全育成と子育て環境づくりの推進

【運営プログラム】

- 見る・触れる・感じる・考える・身体を動かす等、全身の感覚をフルに発揮させる新鮮な遊びのプログラムや育児支援プログラム

●愛知国際児童館 ★

- ・児童の健全育成の推進

【運営プログラム】

- 子どもホールを活用した子ども発表会



■エントランス(北・西) ～公園の顔となる空間～

【整備施設】

●北エントランス広場 ★

- ・方石名古屋線、リニモ駅から安全快適に利用できる入口
- ・地球市民交流センターと一体となったシンボル性のあるエントランスの景観を整備

●西エントランス広場 ★

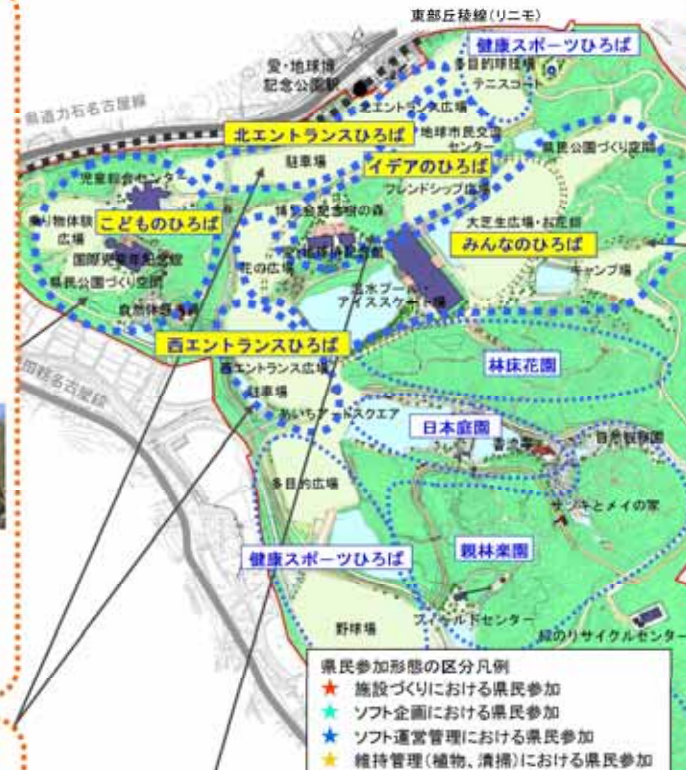
- ・田原名古屋線からのアクセスに対応した入口。
- ・こいの池や周辺の樹林からなる地形と温水プール・アイススケート場などで構成される背景に、水や風の流れをイメージし修景する空間。様々な交流スペースにも利用できる公園西口のエントランス空間。

●あいちアートスクエア 西エントランス ★★★★★

- ・公園の歴史を活かした彫刻等を配し、瓦などの県産材を活用し修景する広場

●駐車場 ★

- ・公園北口の混雑緩和を図ることと公園利用者の利便性を考慮し、北・西の両エントランスに配置



■アイデアのひろば ～博覧会の理念と成果の継承の核となる場～

- ・博覧会テーマを引き継ぎ、それらの成果をさらに発展させる展開の場

【整備施設】

●地球市民交流センター ★★★★★

- ・市民参加・交流活動拠点、多目的多用途機能空間、休憩、インフォメーション、屋内運動施設、公園管理運営

●フレンドシップ広場 ★★★★★

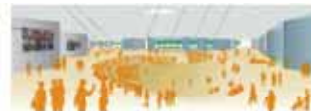
- ・記念公園としての象徴、市民参加の場

●愛・地球博記念館 ★★★★★

- ・博覧会参加国から贈呈された記念品の展示
- ・博覧会の記録展示・保存、博覧会にかかわる情報発信

●博覧会記念樹の森 ★

- ・博覧会参加国による植樹セレモニーの記念樹を移植



■みんなのひろば ～水と緑の中での多様な交流～

【整備施設】

●大芝生広場・お花畑 ★★★★★

- ・大勢の人が参加・交流できる多様なイベントに対応する広く開放的な空間
- ・健康づくりイベント、万博記念イベント、野外コンサート、防災の日イベント等
- ・いろいろな県民参加イベント・プログラムの主会場とする
- ・博覧会時の愛・地球広場の人工芝及びステージを活用
- ・広い空間を活かしたお花畑の整備

【運営プログラム】

- 各種県民参加交流にかかわるプログラム



●花の広場 ★★★★★

- ・花や緑のまちづくり推進に役立つ緑化技術の提案や花を生活に取り入れるライフスタイルの提案
- ・花・緑の育成管理技術の研修・講習会の開催の場として展開
- ・花木や草花により、四季の景を楽しむデザイン花園やバイオラングの技術を活用した垂直花壇
- ・季節の花祭りイベント、フラワーカフェ

【運営プログラム】

- 県民花づくり、企業の最新技術紹介、花遊びの伝承花壇コンテスト、花壇やお花畑の世話



●キャンプ場 ★★★★★

- ・デイキャンプ等の気軽な日帰り型アウトドアレクリエーション施設、主として学校行事や団体行事を対象に利用
- ・一同に集まってみんなで料理をつくる
- ・防災教育の場として活用

【運営プログラム】

- 地元食材を活用した青空クッキング、災害時に役立つ炊き出し体験等防災キャンプ



●県民公園づくり空間 ★★★★★

- ・持続可能な社会づくり、「サステイナブル」に関わるテーマに基づいた県民協働による公園づくりの場、県民公募型ワークショップにより、つくる過程を大切にしながら少しずつ整備を進める

【運営プログラム】

- サステイナブルをテーマとしたビレッジ(資源循環、自然エネルギー活用の体験)づくり

- ～間伐材を使つての公園施設・ベンチ、案内板、炭づくり、野鳥の家づくり、落ち葉を使つての堆肥づくり、森の遊び場づくり、昆虫のすみか穴掘り、風車づくりによるエネルギー体験など～



【既存施設】

●温水プール ★★

- ・25m・流水・造波・ちびっこ・冒険プール、スライダー、ジャグジープールでの楽しい健康づくり空間、スイミング講習会の実施

●アイススケート場 ★★

- ・周長200mの外周リンク、内リンクを活用したスケートによる健康づくり、スケート初心者向け教室、スケート練習の実施



■健康スポーツひろば ～健康づくりスポーツを家族や仲間と楽しむ～

【整備施設】

- 各種健康づくりスポーツの場(兼用利用する多目的施設として計画) ★★
- ・各種スポーツイベント・プログラムの開催、家族や仲間との健康づくりスポーツ利用の他、学校や企業、NPOにスポーツ等の場として活用してもらう

多目的広場(運動会、ジョギング、マラソン等)、  
多目的球技場(サッカー、ホッケー、ラグビー、ラクロス等)、  
野球場(軟式野球、ソフトボール)、  
テニスコート、サイクリングコース

【運営プログラム】

健康づくりプログラム、  
マラソン・ジョギング・駅伝大会等  
各種スポーツ大会



■ソフト展開の内容-2



県民参加形態の区分凡例

- ★ 施設づくりにおける県民参加
- ★★ ソフト企画における県民参加
- ★★★ ソフト運営管理における県民参加
- ★★★★ 維持管理(植物、清掃)における県民参加

■林床花園 ～四季折々の樹林風景を楽しむ～

【整備施設】【博覧会前整備施設】

- 樹林地 ★★
- ・間伐等の手入れにより多様な花木や草花の自生を促すことができる森づくり
- ユニバーサル園路 ★★
- ・誰もが樹林地の自然に親しめる園路

【運営プログラム】

環境学習プログラム、  
インタープリターガイドツアー、  
樹林管理プログラム



■日本庭園 ～伝統文化とのふれあい～

【博覧会前整備施設】

- 日本庭園 ★★
- ・水や緑に恵まれた環境の中で地域伝統文化と触れあう庭園
- 茶室(香流亭) ★★
- ・お茶会をはじめとする各種伝統文化関連プログラムへの一般貸し出しや呈茶サービスの実施

【運営プログラム】

県民参加の地域伝統文化継承プログラム。  
茶会・能・月見会など日本独自の文化や季節行事開催、  
自然と融合した庭園を活用した造園技術講習会、  
あかりアート



■観林楽園 ～環境学習・野外活動～

【整備施設】

- 樹林地 ★★
- ・樹林地の多様な自然を育む森づくり
- ユニバーサル園路 ★★
- ・誰もが樹林地の自然に親しめる園路
- 自然観察園 ★★
- ・水辺の植物、生物の観察空間
- ・水路等の自然回復

【運営プログラム】

環境学習プログラム、樹林管理プログラム

●緑のリサイクルセンター ★

・刈草・剪定枝をチップ化及び堆肥化、  
園内リサイクルを実践、普及

【運営プログラム】見学ツアー、地紀配布会

【博覧会前整備施設】

●フィールドセンター ★★

・環境学習の活動拠点

【運営プログラム】

環境学習プログラム、インタープリターガイドツアー、インタープリター養成

●サツキとメイの家

・博覧会人気施設の期間付き存置活用



■南部樹林地 ～緑地保全～

【整備施設】 ★★

- ・整備・活用は管理用園路など最小限にとどめ、希少種の保全を図る
- ・自然環境保全の研究の場として活用

【運営プログラム】

フィールドセンターを中心とした環境学習プログラムを通しての活用



薄緑色の文字の運営プログラムは、博覧会継承プログラム例

4.2 施設計画

これまでの検討内容を踏まえ、基本計画図・施設一覧として整理すると以下のような計画施設一覧

ゾーン	エリア	施設名	施設概要
ひろばのゾーン	アイデアのひろば	① 地球市民交流センター	市民参加・交流活動拠点、多目的多用途機能空間、休憩、インフォメーション、屋内運動施設、公園管理運営等：延床面積 10000 m <sup>2</sup> (室内部4000 m <sup>2</sup> )
		② フレンドシップ広場	記念公園としての象徴空間、市民等の多様な主体の参加の場：2 ha
		③ 愛・地球博記念館	博覧会開催記念品や映像の展示、迎賓館・レセプションホールを活用：延床面積2000 m <sup>2</sup>
		④ 博覧会記念樹の森	博覧会を記念した記念樹を移植：0.2ha
	みんなのひろば	⑤ 大芝生広場・お花畑	広く開放的な芝生とお花畑がある交流空間：5 ha
		⑥ 県民公園づくり空間-1	県民参加の公園づくり空間：2ha
		⑦ 花の広場	花木や草花により、四季の景を楽しむ空間、花と緑にかかわる新技術提案の場：2ha
		⑧ キャンプ場	デイキャンプ型、団体利用を主体としたアウトドア空間：6ha
		⑨ 温水プール	(既設利用)流水・造波・25m・ちびっこ・冒険の各プール、スライダー、ジャクジー等
	こどものひろば	⑩ アイススケート場	(既設利用)外周リンク周長200m・内リンク・スタンド
		⑪ 県民公園づくり空間-2	子ども主体の県民参加の公園づくり空間：1.5ha
		⑫ 自然体感遊具	風・水・森の各エリアで自然を体感しながら遊ぶ空間：1ha
		⑬ 乗り物体験広場	ワクワク感、爽快感を体験できる乗り物遊戯空間：1ha
		⑭ 愛知県児童総合センター	(既設利用)プレイアトリウム、各種プログラム等：延床面積16900m <sup>2</sup>
	健康スポーツひろば	⑮ 愛知国際児童年記念館	(既設利用)子どもホール、児童館、ビデオ室等：延床面積6230m <sup>2</sup>
北エントランスひろば		⑯ 北エントランス広場	(県道)力石名古屋線、リモノ駅からのアクセスとなる公園の北入口・駐車場：普通車1125台
		⑰ 西エントランス広場	(県道)田柄名古屋線からのアクセスとなる公園の西入口・駐車場：普通車385台
健康スポーツひろば(北)		⑱ テニスコート	8面
		⑳ 多目的球技場	サッカー場1面、ラグビー場1面、ホッケー場1面：(兼用)
健康スポーツひろば(南)		㉑ 屋内運動施設	体育館：延床面積1800m <sup>2</sup> (地球市民交流センター内へ併設)
		㉒ 多目的広場	300mトラック1面、サッカー場1面、ホッケー場1面、野球場1面、ソフトボール2面：(兼用)
		㉓ 野球場	野球場3面、ソフトボール3面：(兼用)、南駐車場：普通車360台
もりのゾーン		㉔ 林床花園	ユニバーサル園路を利用して、四季折々の樹林風景を楽しむ空間：12ha
		㉕ 日本庭園	水や緑に恵まれた環境の中で地域の伝統文化と触れあう庭園：7ha、茶室(香流亭)1棟
	㉖ 親林楽園	フィールドセンター(㉗)を拠点とした環境学習・体験空間：24ha	
	㉘ サツキとメイの家	博覧会入気施設の期限付きの存置活用	
	㉙ 自然観察園	水辺の植物や生物の観察空間	
	㉚ 緑のリサイクルセンター	刈草・剪定枝をチップ化及び堆肥化し、園内における緑のリサイクルを実践する施設	
全域	㉛ 南部樹林地	保全を優先した樹林地	
	㉜ サイクリングコース	1周約5kmのサイクリングロード、一部既設利用	

基本計画図

